

平成23年度 第1回 下水道事業審議会

「平成23年度 公共下水道事業計画について」

市川市 水と緑の部

河川・下水道管理課

河川・下水道整備課

平成23年度 下水道事業特別会計予算

(歳入)

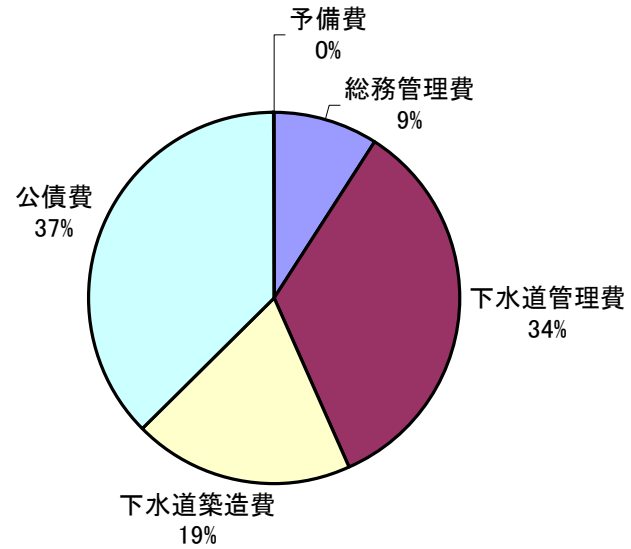
款・項・目	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	当初予算 千円	構成比 %	当初予算 千円	構成比 %	増減額 千円	増減率 %
1. 分担金及び負担金	32,114	0.3	41,183	0.5	△ 9,069	△ 22.0
(1) 受益者負担金	21,475	0.2	31,145	0.4	△ 9,670	△ 31.0
(2) 下水道管理費負担金	6,464	0.1	6,464	0.1	0	0.0
(3) 下水道築造費負担金	4,175	0.0	3,574	0.0	601	16.8
2. 使用料及び手数料	4,801,870	51.3	4,706,219	57.4	95,651	2.0
3. 国庫支出金	830,150	8.9	220,200	2.7	609,950	277.0
県支出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4. 繰入金	2,027,000	21.7	2,100,000	25.6	△ 73,000	△ 3.5
5. 繰越金	180,000	1.9	191,000	2.3	△ 11,000	△ 5.8
6. 諸収入	5,766	0.1	6,098	0.1	△ 332	△ 5.4
(1) 延滞金	20	0.0	20	0.0	0	0.0
(2) 預金利子	20	0.0	50	0.0	△ 30	△ 60.0
(3) 貸付金元利収入	5,725	0.1	6,027	0.1	△ 302	△ 5.0
(4) 雑入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7. 市債	1,476,100	15.8	935,300	11.4	540,800	57.8
(1) 流域下水道債	146,700	1.6	126,000	1.5	20,700	16.4
(2) 公共下水道債	1,329,400	14.2	809,300	9.9	520,100	64.3
補助分	783,400	8.4	220,200	2.7	563,200	255.8
単独分	546,000	5.8	589,100	7.2	△ 43,100	△ 7.3
緊特分	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳入合計	9,353,000	100.0	8,200,000	100.0	1,153,000	14.1

(歳出)

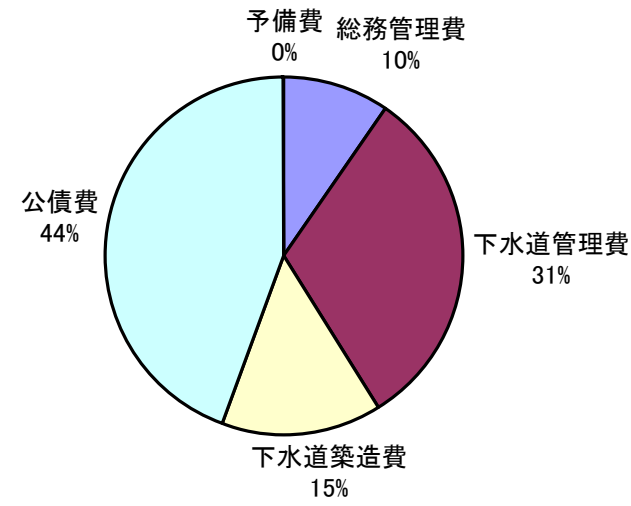
款・項・目	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	当初予算 千円	構成比 %	当初予算 千円	構成比 %	増減額 千円	増減率 %
1. 下水道事業費	5,849,522	62.5	4,553,101	55.5	1,296,421	28.5
(1) 総務管理費	846,098	9.0	808,226	9.9	37,872	4.7
一般管理費(人件費以外)	474,005	5.1	425,016	5.2	48,989	11.5
一般管理費(人件費)	372,093	4.0	383,210	4.7	△ 11,117	△ 2.9
(2) 下水道管理費	3,200,482	34.2	2,552,336	31.1	648,146	25.4
① 下水道管理費	2,661,277	28.5	2,050,874	25.0	610,403	29.8
② 処理場管理費	279,241	3.0	267,265	3.3	11,976	4.5
③ 流域下水道費	184,065	2.0	159,232	1.9	24,833	15.6
④ 公共下水道費	75,899	0.8	74,965	0.9	934	1.2
(3) 下水道築造費	1,802,942	19.3	1,192,539	14.5	610,403	51.2
① 補助事業	972,800	10.4	397,000	4.8	575,800	145.0
内 通常分	972,800	10.4	397,000	4.8	575,800	145.0
記						
② 市単独事業費	830,142	8.9	795,539	9.7	34,603	4.3
2. 公債費	3,501,978	37.4	3,645,399	44.5	△ 143,421	△ 3.9
(1) 元金	2,395,540	25.6	2,452,329	29.9	△ 56,789	△ 2.3
(2) 利子	1,106,438	11.8	1,193,070	14.5	△ 86,632	△ 7.3
3. 予備費	1,500	0.0	1,500	0.0	0	0.0
歳出合計	9,353,000	100.0	8,200,000	100.0	1,153,000	14.1

下水道事業特別会計予算 構成比較

平成23年度歳出



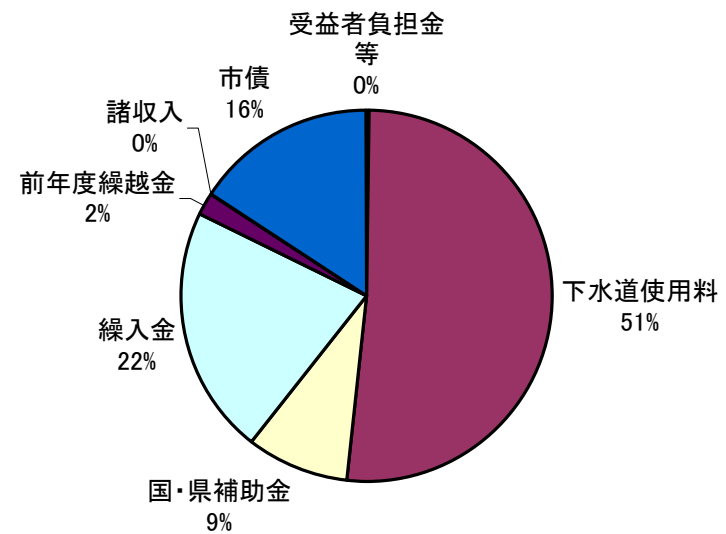
平成22年度歳出



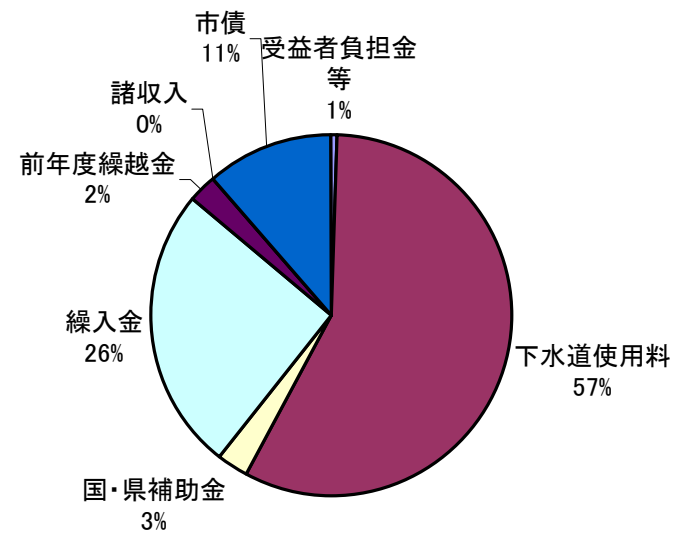
年度	23		22	
総務管理費	846,098	9%	808,226	10%
下水道管理費	3,200,482	34%	2,552,336	31%
下水道築造費	1,802,942	19%	1,192,539	15%
公債費	3,501,978	37%	3,645,399	44%
予備費	1,500	0%	1,500	0%
歳出	9,353,000	100%	8,200,000	100%

※ 構成比は、小数点以下の処理により100%にならない場合があります。

平成23年度歳入



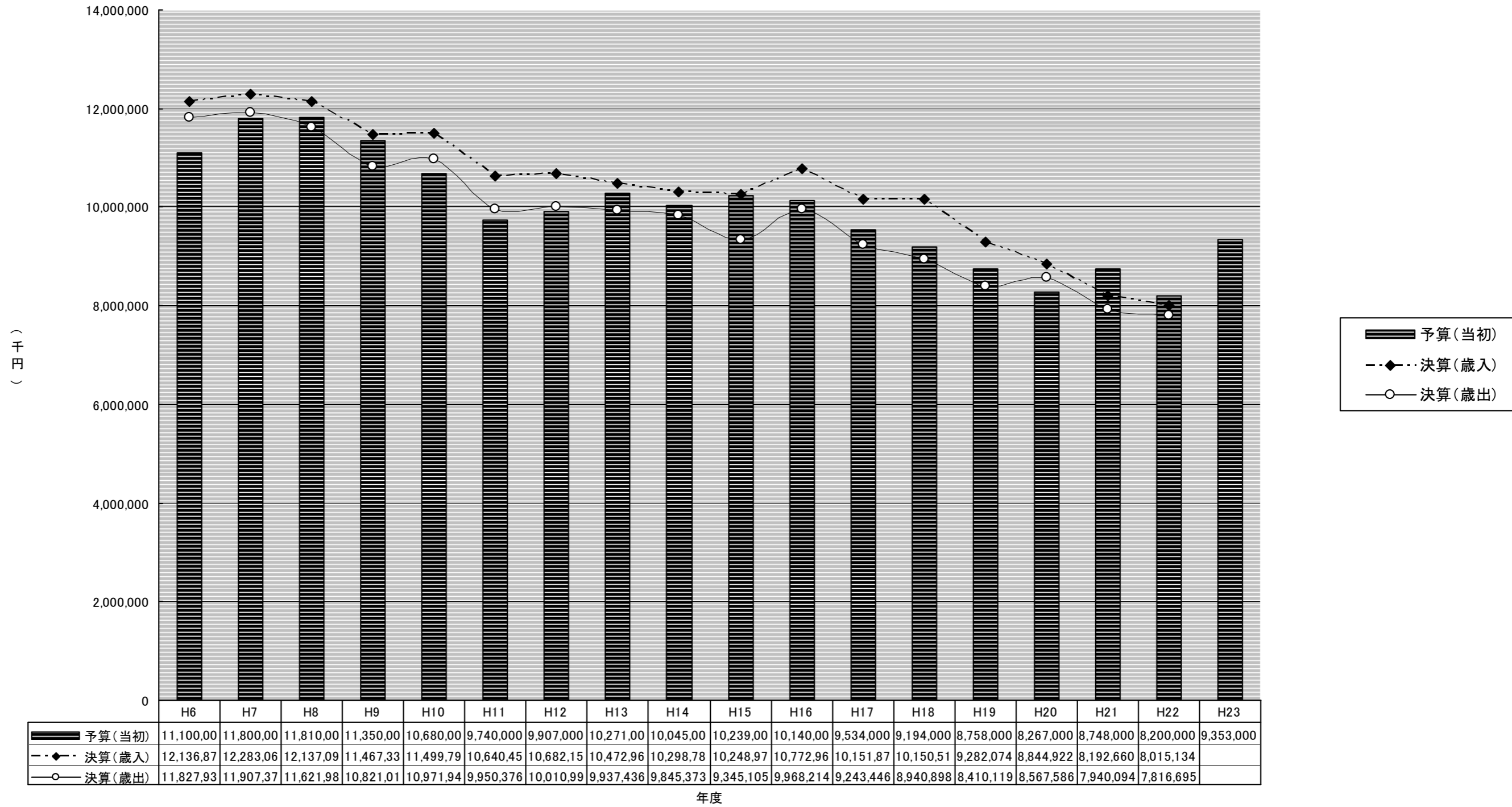
平成22年度歳入



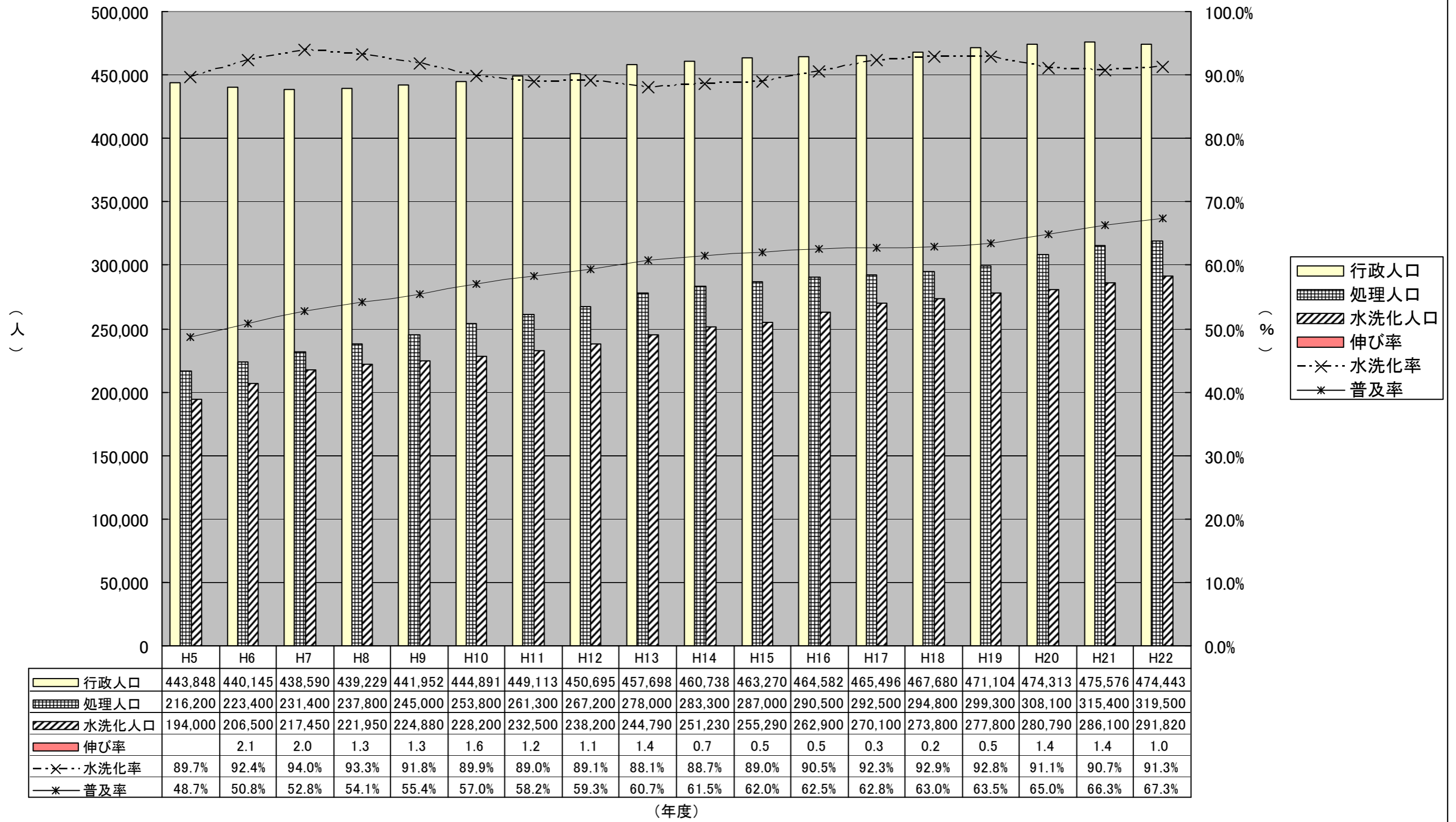
年度	23		22	
受益者負担金等	32,114	0%	41,183	1%
下水道使用料	4,801,870	51%	4,706,219	57%
国・県補助金	830,150	9%	220,200	3%
繰入金	2,027,000	22%	2,100,000	26%
前年度繰越金	180,000	2%	191,000	2%
諸収入	5,766	0%	6,098	0%
市債	1,476,100	16%	935,300	11%
歳入	9,353,000	100%	8,200,000	100%

※ 構成比は、小数点以下の処理により100%にならない場合があります。

下水道事業特別会計規模の推移



下水道普及率等の推移



平成23年度 公共下水道事業計画

(河川・下水道管理課)

項	目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	増減額	内 容
自主財源の確保	下水道事業受益者負担金の徴収 (受益者負担金事業)	3,100千円	4,382千円	△1,282千円	公共下水道が整備されることによって利益を受ける地域の土地所有者が整備費の一部を負担するもの。(賦課金額1㎡あたり250円) ○平成23年度歳入見込額 現年度分 21,368千円(34,547千円) 過年度分 107千円(263千円) ()内は、前年度の額。 計 21,475千円(34,810千円)
	下水道使用料の徴収 (下水道使用料徴収等業務委託事業)	316,361千円	306,230千円	10,131千円	《下水道使用料の徴収事務等に係る委託等事務経費》 徴収事務委託、還付事務委託、収納事務委託(コンビニ収納)、県水道局料金データ貸借等 ○平成23年度歳入見込額 現年度分 4,724,087千円(4,703,978千円) 過年度分 77,783千円(72,201千円) ()内は、前年度の額。 計 4,801,870千円(4,776,179千円)
	計	319,461千円	310,612千円	8,849千円	
水洗化の促進	私道への下水道管渠敷設工事費の助成 (私設下水道管渠敷設費補助金)	76,035千円	33,186千円	42,849千円	私道に面した家屋が早期に水洗化できるように、一定の条件を満たしている私道への下水道敷設に対して、工事費の全額を助成するもの。
	水洗便所改造資金の貸付 (水洗便所改造資金貸付金)	5,700千円	8,500千円	△2,800千円	下水道への接続工事費を無利息で貸付するもの。 ・汲取改造(0世帯) 40万円以内 50ヶ月以内に返済 ・浄化槽廃止(19世帯) 30万円以内 40ヶ月以内に返済
	水洗普及業務 (水洗化普及業務委託事業)	2,544千円	2,544千円	0千円	水洗普及員(シルバー人材センター4名)が下水道の整備済地区の未接続世帯に戸別訪問し、水洗化によるメリットや助成制度等についてPR・指導する。
	計	84,279千円	44,230千円	40,049千円	
下水道施設の維持管理	下水道管渠清掃業務委託	11,172千円	13,488千円	△2,316千円	下水道管内に堆積した土砂などの除去を行うもの。
	下水道管内への浸入水調査	11,256千円	11,256千円	0千円	下水道管内に浸入する汚水以外の不明水等をTVカメラで調査するもの。
	下水道関連事業場排水等の水質検査	3,098千円	3,626千円	△528千円	下水道管内に流入する下水と終末処理場からの放流水の水質を保全するため、事業場排水等の水質検査を行うもの。
	下水道施設の補修工事	94,089千円	110,634千円	△16,545千円	マンホール蓋の修繕、L型側溝・下水道管渠の補修工事等 ①施設修繕費 40,000千円 ②工事請負費 36,729千円 ③原材料費 2,380千円 ④緊急管渠保守業務委託 14,980千円
	下水道台帳の調製	4,016千円	6,404千円	△2,388千円	下水道施設の敷設箇所、構造、能力などを的確に把握し、維持管理を適正に行うため、下水道台帳を下水道法第23条に基づいて作成するもの。
	合流式下水道改善事業 (菅野処理区)	604,440千円	95,640千円	508,800千円	合流式下水道における雨天時の未処理放流水対策の一環として、ポンプ場に細目スクリーンを設置し、公共用水域への汚濁負荷等の軽減に努めるもの。 (平成16年度の「市川市合流式下水道改善計画」に基づく) ①委託料 604,440千円
	計	728,071千円	241,048千円	487,023千円	

平成23年度 公共下水道事業計画

(河川・下水道管理課 終末処理場)

項	目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	増減額	内 容
ポンプ場及び終末処理場 維持管理事業	施設修繕費	53,477千円	52,053千円	1,424千円	○ポンプ場修繕（菅野・真間ポンプ場の雨水ポンプ逆止弁等に係る修繕）3件 31,612千円 ○処理場修繕（脱水棟真空脱水機、管理棟冷暖房機用冷却水ポンプ修繕）2件 11,865千円 ○小破損修繕 10,000千円 （終末処理場設備、菅野・真間ポンプ場設備等において、維持管理上に支障が出る場合、または、支障が出た場合等に、緊急的な補修を行うもの。）
	工事請負費	0千円	0千円	0千円	
	産業廃棄物（汚泥）処理 委託費	72,614千円	71,480千円	1,134千円	○ $3,660 \text{ t} \times 18,895 \text{ 円/t} \times 1.05 \div 72,614 \text{ 千円}$ （排出される年間約3,660 t の下水汚泥をセメントの副原料として再利用処理するもの。）
	休日・夜間管理業務 委託費	34,133千円	32,964千円	1,169千円	○24時間稼働している市の単独公共下水道業務のうち、休日、年末年始期間の日常勤務、および、年間の夜間業務による施設の維持管理を委託するもの。
	計	160,224千円	156,497千円	3,727千円	

平成23年度 公共下水道事業計画

(河川・下水道整備課)

	項 目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	増減額	内 容	
公共下水道 事業	汚水事業	委託料	201,466千円	149,541千円	51,925千円	○下水道管渠工事の施工に先立ち地下埋設物調査、実施設計、測量等の業務の委託を行うもの。 ○工事箇所沿道の家屋や工作物に対し、工事による地盤変動などの影響の有無を確認するため、工事着手前及び完了後の状況を調査するもの。
		工事請負費	1,002,600千円	662,500千円	340,100千円	○事業費内訳 ・交付金対象事業(管渠工事) 629,966千円 ・市単独事業(管渠・付帯・舗装工事) 372,634千円 合 計 1,002,600千円 ○整備地区及び整備延長、整備面積 ・東菅野, 宮久保地区 1,335.0m 3.60ha ・柏井町地区 280.0m 1.53ha ・北方町地区 486.0m 1.44ha ・若宮, 鬼越地区 1,205.0m 2.91ha ・八幡, 本北方地区(未供用) 1,107.0m 3.35ha 合 計 4,413.0m 12.83ha ○下水道普及率 平成22年度末 67.3% 平成23年度見込み 67.7%
		補償金	246,093千円	202,940千円	43,153千円	・水道管移設等補償金(仮配管及び復旧) ・ガスパイプ移設等補償金(仮配管及び復旧) ・家屋等損傷復旧補償金
		合計	1,450,159千円	1,014,981千円	435,178千円	
		委託料	227,656千円	47,250千円	180,406千円	○事業概要 大和田ポンプ場実施設計業務委託 市川南・高谷田尻排水区管渠実施設計業務委託 土地開発公社事務委託料 物件移転調査業務委託料 ・交付金対象事業 196,900千円 ・市単独事業 30,756千円 合 計 227,656千円
	合計	227,656千円	47,250千円	180,406千円		
	委託料	604,440千円	80,640千円	523,800千円	○事業概要 菅野下水処理場実施設計業務委託 雨水滞水池建設工事委託 簡易水処理施設建設工事委託 真間ポンプ場スクリーン改修工事委託 菅野処理区都市計画変更検討業務委託 ・交付金対象事業 466,940千円 ・市単独事業 137,500千円 合 計 604,440千円	
	合計	604,440千円	80,640千円	523,800千円		
	事業費合計		2,282,255千円	1,142,871千円	1,139,384千円	